



バングラデシュ

現地法人を設立

オリコンサル
グローバル

オリエンタルコンサルタン
ツグローバルは1日、バング

ラデシュに現地法人を設立し、開所式を開いた。写真。

現地法人の会社名は「OCG Bangladesh」で、モヒウデイン・マームド氏が社長を務める。

オリエンタルコンサルタンツグローバルは、以前からバングラデシュのダッカに営業拠点を常設していたが、同国の優秀な技術者の確保と、ますます増加する国際的なインフラ需要に対応するため、同国での現地法人設立を決めた。同国には、南アジアや中東、アフリカで豊富な経歴を持つ有能な人材が多く、英語コミュニケーション能力の高い人材が多いことが特徴だという。

OCG Bangladeshは、「世界各国に、廉価で高品質な人材サービスを提供していく」としている。